



世界に希望を生み出そう

<本年度クラブ会長方針>

繋ごう『クラブの心』、築こう『クラブのさらなる繁栄』を

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 丹下富博 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8口イナルビル6F
幹事 大上晃延 電話(052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

第1929回例会

環境月間

令和6年4月4日(木)

SPEAK OUT DAY

於名古屋東急ホテル

会員65名

出席計算数

59名中49名出席

出席率 83.05%

前々回出席率 85.25%

例会プログラム

★第9回大須なつ

フォトコンテスト表彰式

★名古屋入須案内人RCCO支援金贈呈

★米山奨学生挨拶・奨学金授与

★堀江国際奉仕委員宣誓

★委員会活動報告(台湾記念例会参加)

★SPEAK OUT DAY

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト」

指揮者 鬼頭 茂成

ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

会費組巻委員会代表

(川合 美幸さん(ご友人)

テイクオフ株式会社

取締役 井上 真典さん

社会奉仕委員会代表

大須商店街連盟

第9回大須なつフォトコンテスト受賞者

江坂 昌己さん・野原 洋司さん

三浦 雄一さん・佐々 基成さん

小林 哲未さん(小林さんご家族)

米山記念奨学生

エンフバヤル・ホラン

ニコボックス

堀田会長、井上さん、大須なつフォトコンテストの受賞者の皆さん、よつこおいで下さいました。

丹下 富博

大上 晃延・藤田 澈

横井 衛・酒井 修

加藤巳彦・林 順治

杉本 忠夫・河合 誠弥

肋骨骨折だいぶ良くなりました。

小笠原和俊

2000回ゴルフコンパ優勝させていただきました。ありがとうございます。

田崎 雅三

ゴルフ2000回記念ダブルペリア優勝させていただきました。佐々木さん大原さん迷惑をおかけしました。楽しいゴルフでした。

岡村 隆徳

先日はゴルフ例会おつかれさまでした。メンバーにも恵まれ楽しくプレーさせて頂きました。ありがとうございました。

松井 健

岡村さん優勝おめでとうございました。佐々木 功

吉田 隆彦

2000回記念ゴルフコンパお世話になりました。ありがとうございます。

木村 吉伸

ゴルフ参加させて頂きありがとうございました。

安江 優

今夜観戦会楽しみです。是非ご参

加下さいます。今年はきれいに咲いています。

堀江 英弥

結婚記念月です。桜がきれいになりました。結婚記念日の桜が私の標準桜です。

大原 敏正

フォトコンテスト入賞おめでとうございました。主人の誕生日です。

近藤 明美

川合美幸さん先日はありがとうございました。

松岡 毅

娘の誕生日です。中学校入學です。

戸田 貴彦

結婚記念月です。

岡部 快雅

誕生日です。

横川 誠人

堀 曜子・加茂田義幸

岩崎 征一

妻の誕生日です。

浅野 彰

草野 勝彦・飯田 昭夫

妻の誕生日です。

妻の誕生日です。

会長挨拶

第9回大須なつフォトコンテストの受賞の皆さんおめでとうございました。後ほど表彰式にてご紹介いたしますので、私どものクラブの例会を楽しんでいただきますよう、よろしくお願いたします。

さて、いよいよハワイ例会まで1週間となりましたが、最新のデータでは、ホノルルは全米で15番目に物価が高い都市であることが分かります。今回発表された分析データでは、給与の手取り金額の50%を生

活必需品に、30%を娯楽に、20%を借金返済や貯蓄、投資に充てる「50:30:20予算」を推奨して

り、これを快適な暮らしができる家計の黄金比率と呼ぶことでアメリカの議員エリザベス・ウォーレン氏が提唱し、近年海外ではポピュラーなものになってきていること

です。この比率を基に全米の主要99都市の状況を比較。ホノルルで「快適な生活」をおくるために必要な収入は、独身者の場合、年

収\$11,904(1,700万円)／時給\$5380(8,070円)で、4人家族の世帯の場合は年収\$29,520(4,500万円)が必要であるとしています。なお、労働統計局が発表しているデータによると、ホノルルの平均時給は約\$30(4,500円)となっています。全米99都市のうち、最も物

価の高い都市はニューヨークで、同都市で快適に暮らすには時給\$66(2,1万円)が必要となった

ほか、次いで時給\$65.74のサンノゼ、時給\$69.66のアーバインがトップ3となっています。また、米国の主要都市で持続可能な快適さを得るには、個人が平均して\$96,500(1,500万円)の年収が必要であるとしています。

これを日本に置き換えると総務省統計局が公表する「家計調査家計収支編」では、2022年における3人家族の生活費の月平均は約31万円。これを生活必需品の50%とすると、娯楽に月18万

5千円、貯蓄に月12万円とすると

合計61万5千円です。これは手取りですので、額面年収で約1千万円が必要ですが、この年収を得ている世帯は日本では全体の5.4%のみです。米国の主要都市で持続可能な快適さを得るには、個人が平均して699,000(1,500万円)の年収が必要であると考えれば、日本ではさらに下がり全世帯の3.6%のみになります。

ハワイに行く前に何だかみみっちい話になってしまいました。ここから一泊ハワイを満喫してきますので、4月10日の例会では日米で画面をおいてお会いできますのを楽しみにしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

**第9回大須なつ**

**フォトコンテスト表彰式**

**社会奉仕委員会 大原 敏正**

多種多様な人々が訪れる、歴史と庶民の街「大須」を舞台に、「今この街に流れる大切な何か」をテーマに写真を募集し、優秀な作品を表彰する「大須なつフォトコンテスト」を今年度も開催しました。



特賞 「みんな幸せにな〜れ♡」三井 涼介さん

第9回となる今回は、令和6年1月9日から2月19日までの応募期間に、総数110点に達する応募があり、厳正な審査の上、特賞優秀賞2点、大須観音堂生院賞、大須商店街連盟賞、佳作3点の計8点が選ばれました。その中から5名の受賞者が出席していただき、本日の例会で表彰式を開催いたしました。それぞれの受賞者お一人ずつに名古屋大須RC丹下富博会長、大須商店街連盟堀田聖司会長より表彰状と賞金をお渡しし、会員皆で拍手をお送りしました。

各賞は次の通りです。受賞者の皆様、おめでとうございます。

**入賞作品**

**特賞**

「みんな幸せにな〜れ」

三井 涼介さん

**優秀賞**

「めでたいめでたい」

江坂 昌広さん

「笑顔で福をひらまく七福神」

野原 洋司さん

**大須観音堂生院賞**

「境内に桜をく」 國本 三郎さん

**大須商店街連盟賞**

「おいらん2025」 三浦 雄一さん

**佳作**

「福は内・福は内」 佐々 基成さん

「大須の火消しの心意気」

小林 哲栄さん

「躍動の夏」

O.K.さん

**名古屋大須案内人RCC支援金贈呈**

**社会奉仕委員会 大原 敏正**

当クラブが2019年3月14日に提唱し、国際ロータリーより認証を受けて結成された「名古屋大須案内人RCC」へ活動支援金が贈呈されました。「大須案内人」は大須商店街に属する名所旧跡・神社仏閣とともに大須商店街の案内・紹介等をするボランティアガイドで、心からのおもてなしをモットーに、2010年3月から大須商店街「ふれあい広場」を拠点として大須地域発展のために末永く活動しています。観光の街として活動できるよう、提唱クラブとしての継続した支援をよろしくお願いいたします。



米山奨学生挨拶・奨学金授与 エンフバヤル・ホフン

**国際奉仕委員会活動報告**

**友好クラブ・桃園西門RCC**

**15周年記念例会参加報告**

**国際奉仕委員長 堀江 英弥**

名古屋大須RC 40周年記念祝賀会に25名ご参加いただいた桃園西門RCCの15周年記念例会に、また肌寒さを感じる3月23日から25日まで、丹下会長はじめ6名で参加してまいりました。



桃園西門技輪社



セントレアから9時50分チヤナイエアラインで出発し、12時15分に台湾桃園空港に降り立ち、出迎えに来てくれた桃園西門RCCのメンバーと一緒に記念写真に納まり、相手メンバーの車2台に分乗して台北観光に向かいました。初めに台湾で一番古いお寺で、パワースポットの龍山寺を訪れ、お

みくじや仏様の説明を受け、近くの夜市を散策しました。また、歴史ある中正記念堂を見学した後、台北101を車窓から見学して、宿泊する桃園の福容ホテルへ向かいました。夕刻からは桃園西門RCCのメンバー・家族10数名の歓迎を受け、大いに杯を交わし相互の親睦を図ることが出来ました。

翌24日は早朝にも関わらず出迎えてくれたメンバーの車に分乗して、林口第一ゴルフ場で楽しく更なる友情を深めることが出来ました。プレー終了後は夕刻から桃園西門RCC 15周年記念例会会場に向かいました。会場は大きなホールで、親フ

ブの西RCや中山RC、ゴルフクラブRCCなどのメンバー・家族180名くらいが参加し盛大に開催されました。ピビアン会長の挨拶から始まり、パストガバナー・特別代表と続き、丹下会長祝辞と繋がり表彰などで例会が終了しました。例会後は元歌手のメンバーの歌や楽器演奏など楽しい時間を過ごすことが出来ました。25日早朝より新竹再興ゴルフ場に5名で向かいました。驚いたことに桃園西門RCCメンバー2名の出迎えを受け一緒にゴルフを楽しみました。終了後桃園空港から帰途につきました。



3日間に渡り国際交流が出来、お互いに友情を深めることが出来ました。



3日間に渡り国際交流が出来、お互いに友情を深めることが出来ました。

**4月18日(木) 例会の案内**

**地区研修 協議会報告**

公共イメージ向上委員会  
近藤 明美・小澤 幸男  
松本 哲朗・桑山 光俊

\*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。